

第59回 中学生の「税についての作文」

横浜市瀬谷区長賞

税金で守られる日常

学校法人大谷学園横浜隼人中学校3学年
佐藤 廉恭

税金で守られる日常

学校法人大谷学園横浜隼人中学校3学年

佐藤 廉恭

去年の秋、学校の帰り道で大きな消防車を見かけた。赤い車体にサイレンを鳴らしながら走るその姿は、とても力強く、安心感を与えてくれた。あとで母にそのことを話すと、「ああいう車も、消防士さんの活動も、税金で支えられているんだよ。」と教えてくれた。税金という言葉はテレビのニュースで耳にしたことはあったけれど、その時はじめて「自分の生活とつながっているんだ。」と言葉にした出来事だった。

それから意識して周りを見てみると、税金で支えられているものが驚くほど多いことに気づいた。毎日通う学校の教室や黒板、図書館の本、遊んでいる公園の遊具、通学路にある道路や橋。どれも当たり前のように使っていたが、その裏には税金の存在がある。さらに、病院で使われている機器や薬、救急

車までも税金でまかなわれていると知つて驚いた。もし税金がなかつたら、私たちの安全で便利な生活は成り立たないのを見かけた。赤い車体にサイレンを鳴らしながら走るその姿は、とても力強く、安心感を与えてくれた。あとで母にそのことを話すと、「ああいう車も、消防士さんの活動も、税金で支えられているんだよ。」と教えてくれた。税金という言葉はテレビのニュースで耳にしたことはあったけれど、その時はじめて「自分の生活とつながっているんだ。」と言葉にした出来事だった。

税金は今の生活だけでなく、未来をつくる力にもなる。私は将来、ロボットを開発する仕事に就きたいと考えている。災害の現場で人を助けるロボットを作るこ

